

モモの「毛じヤケ」の原因はリンゴうどんこ病菌である

福島県農業総合センター 果樹研究所 病害虫科

1 部門名

果樹—モモ—病害虫防除

2 担当者名

七海隆之、藤田剛輝、菅野孝盛

3 要旨

モモの「毛じヤケ」の原因は、これまで不明とされてきた。一方、長野県では「毛じヤケ」の類似症状である「毛じ障害」が、リンゴうどんこ病菌によって引き起こされる病害（モモうどんこ病）であることが報告されている。そのため「毛じヤケ」の原因も同様であることが考えられたことから、菌の接種による症状の再現試験、発症部位からの DNA の検出を行ったところ、「毛じヤケ」はリンゴうどんこ病菌による病害であることが明らかになった。

- (1) リンゴうどんこ病菌を落花 10 日後、20 日後及び 30 日後の幼果（品種「あかつき」）に接種したところ、落花 10 日後及び 20 日後の果実で症状が再現された（図 1）。
- (2) 本症状が自然発生した果実及びリンゴうどんこ病菌を接種して症状が再現された果実の発症部位から DNA を抽出して解析したところ、調査した全ての果実からリンゴうどんこ病菌の DNA が検出された（表 1）。

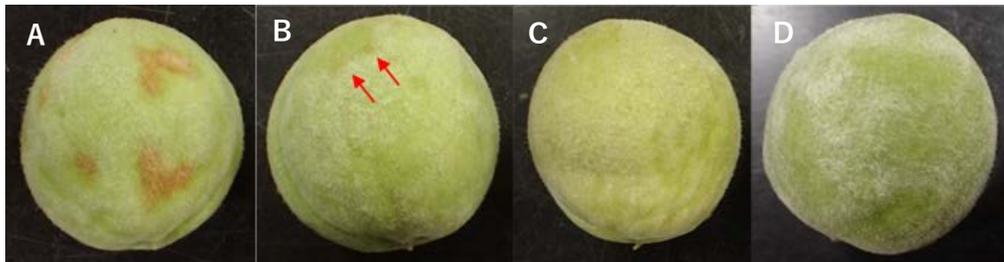


図 1 リンゴうどんこ病菌接種による「毛じヤケ」の再現試験（A：落花 10 日後接種果実、B：同 20 日後接種果実、C：同 30 日後接種果実、D：無接種果実）

表 1 「毛じヤケ」発症果実からのリンゴうどんこ病菌の DNA の検出状況

調査果実数	品種	リンゴうどんこ病菌の DNA が 検出された果実数
8（自然発生果実 4、接種果実 4）	「あかつき」、「黄貴妃」	8

4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 平成 27 年度～令和 2 年度
- (2) 研究課題名 果樹病害虫の防除法改善試験

5 主な参考文献・資料

- (1) 横澤志織ら, *Podosphaera leucotricha* (Ellis & Everhart) E.S. Salmon によるモモうどんこ病の発生（病原追加）, 日本植物病理学会報, 83(1), p.43, 2017.